

公共事業事前評価調書(平成23年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	船浦港(上原地区)港湾改修事業		事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	竹富町上原地区					
事業の諸元	物揚場(-3m) L=65m、船揚場 L=50m 港湾施設用地 A=6,100m ² 、臨港道路 L=120m、防波堤(沖)L=35m 泊地(-3m) V=19,500m ³ 、泊地(-2m) V=6,600m ³ 、泊地(-1.5m) V=2,500m ³					
事業の概要	船浦港上原地区は、石垣港との間に定期旅客船、貨客船(フェリー)が就航する西表島西部地域の経済、生活を支える拠点港となっている。また本地区には約50隻の遊漁船が在籍し、ダイビング、釣り等が盛んに行われている。上原地区では定期船の旅客と貨物の錯綜が生じており、これを解消するための定期貨客船の接岸施設の整備、更に強風時の船舶航行の安全性確保のための泊地整備を行う。また、遊漁船等小型船の係留施設が不足しているため、物揚場、船揚場の整備を行うものである。					
事業の必要性・効果等	《必要性》 船浦港上原地区は、西表島西部地域の経済・生活・観光の拠点港であり、旅客の乗降・貨物荷役の利便性等を向上させるため、物揚場、船揚場、防波堤、泊地の整備が必要である。また、旅客の背後観光地等への移動利便性向上のための臨港道路の整備が必要である。 《効果》 貨客船利用の物揚場の移設並びに泊地の整備を行うことで、荷役作業の効率化、安全確保に寄与する。また、遊漁船等への旅客乗降等の効率性、安全性が確保され、観光振興に寄与できる。					
事業期間	事業採択	平成 23年度	完了(予定)	平成 25年度		
全体事業費	5.4	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
事業着手の熟度・上位計画との整合性						
環境への配慮	埋立てを伴うため、赤土等流出防止対策等の環境対策を検討し、事業の実施にあたっては影響が少なくなるよう保全措置を行う。					
関係する地方公共団体等の意見	物揚場、船揚場、港湾施設、泊地の拡張及び臨港道路の整備について、竹富町より整備の要望がある。					
概要図(位置図)						